

事務連絡  
2011年3月23日

日本パラリンピック委員会  
加盟競技団体 各位

日本パラリンピック委員会  
事務局長 中森 邦男

## 東北地方太平洋沖地震で被災された 障害のある方に対する支援について

日本パラリンピック委員会（JPC）運営委員である大日方邦子氏より、東北地方太平洋沖地震で被災された、障害のある方（特に選手および周囲にいらっしゃる方々）に対する支援について情報をいただきましたのでご案内いたします。

それぞれの競技団体で、該当する選手やお知り合いがいらっしゃる場合は、直接大日方委員にご連絡いただき、必要なものが必要な方に早く届くように、ご調整いただければ幸いです。

なお大変申し訳ありませんが、JPC では支援の具体的な内容等についてお答えできませんので、お問い合わせは直接大日方氏までお願いいたします。

### 1. 支援内容：

カテーテルや尿取りパッド、排便の際に必要な器具・薬品等の不足でお困りの方  
に対し、必要な物資及びケアの提供  
（現地に支援に入っている NGO 関係の医師等の支援による）

### 2. 必要な情報：

選手の氏名、住所、現在の居場所（避難所や病院にいらっしゃる場合は、避難所名や住所など具体的に）、不足している物品の詳細（わかれば品名や型番も）や困っている内容。連絡の方法（携帯電話番号やメールアドレス等）。

### 3. 連絡先：

JPC 運営委員・日本パラリンピアンズ協会 副会長 大日方邦子

Email: [k-obinata@dentsu-pr.co.jp](mailto:k-obinata@dentsu-pr.co.jp)

Tel：090-2412-2848

\*内容を確実に把握するため、メール使用ができない場合や緊急時以外は、可能な限りメールでご連絡ください。

### 4. 今回の協力者：

小牧市民病院泌尿器科 排尿ケアセンターの吉川羊子医師

\*吉川医師の所属する日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会、日本オストミー協会、日本創傷・オストミー・失禁管理学会などに働きかけて、排尿・排便に支援が必要な被災者をサポートする活動を行なっています。